



文化遺産国際協力コンソーシアム

# 「文化遺産国際協力の今後の展望」

松浦ユネスコ事務局長講演会

国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）によるヌビア遺跡群救済キャンペーンから、今年は 50 周年を迎えました。救済運動は 1972 年に世界遺産条約として結実。「世界遺産」の概念は世界中に広がり、世界遺産の保護はユネスコを代表する事業の一つとなりました。ユネスコはまた、文化遺産の分野では随一の国連機関として、様々な事業や国際条約などを通じた遺産保護の国際協力を推進しています。

松浦晃一郎氏は 1999 年にユネスコ事務局長に就任後、文化遺産保護分野での国際協力のさらなる強化に尽力されました。世界遺産条約では駐仏日本大使在任中から「グローバル戦略」による地域間格差是正など包括的枠組みの見直し等、条約の強化に取り組まれました。また、新しい条約の作成にも力を入れ、2001 年には水中文化遺産保護条約、2003 年には無形文化遺産保護条約、2005 年には文化多様性条約を誕生させています。今日、世界の文化遺産は新たな課題に直面しています。グローバル化、経済開発や観光開発の影響、また国内外の紛争による破壊の脅威に加え、近年多発する自然災害による被災など地球規模の環境問題、さらには昨今の金融危機による財政難といった新たな課題も生じています。こうした国際的な状況において、文化遺産保護における国際協力のあり方は今後どうあるべきなのでしょう？

本講演は松浦ユネスコ事務局長をお招きし、文化遺産を通じた国際協力の展望、また我が国が果たしうる役割につき、ユネスコでなされた業績を振り返りつつご講演いただく予定です。

## ■ プログラム

開催日時： 2009 年 8 月 3 日（月） 14 時 15 分 ～ 15 時 30 分

場 所： 東京文化財研究所 セミナー室

対 象： 文化遺産国際協力コンソーシアム会員および一般（要 事前参加申し込み）

14:15 – 14:30 開会挨拶 **平山郁夫**（文化遺産国際協力コンソーシアム会長）

14:30 – 15:30 講演「文化遺産国際協力の今後の展望」 **松浦晃一郎**（ユネスコ事務局長）

参加をご希望される方は、必要事項をご記入の上、2008 年 7 月 24 日（金）までにコンソーシアム事務局までお申し込み下さい。

必要事項：

- お名前
- ご所属
- 連絡先（メールアドレス / 電話等）

申込先：

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局  
mail to: consortium@tobunken.go.jp  
Tel: 03-3823-4841 / Fax: 03-3823-4027  
〒110-8713 台東区上野公園 13-43  
URL: <http://www.jcic-heritage.jp/>

